神戸新聞 2016年12月08日 木曜日 面名 朝一 １４ 1ページ

修復を終えたキトラ古墳壁画の「玄武」（いずれも奈良文化財研究所撮影）

修復を終えたキトラ古墳壁画の「寅」

キトラ壁画、修復完了

■ 奈良・明日香村 ■

文化庁は7日、奈良県明日香村のキトラ古墳（7世紀末～8世紀初め）の極彩色壁画のうち、修復を終えた「玄武」と「青竜」、十二支像の寅などの写真を報道陣に提供した。これで東西南北と天井（天文図）の全5面の修理が終了した。

「朱雀」「白虎」、天文図などとともに、色鮮やかな姿でそろった壁画は、今年9月に開館した同村の「キトラ古墳壁画体験館 四神の館」で保存され、定期的に一般公開される。

キトラ古墳の壁画は、1983年の発見後、かびなどで劣化したため、石室から剥ぎ取った上で、村内の修復施設で汚れを除去する作業が行われていた。修復を終えた玄武などは7日、同館へ移送された。

修復を担当した東京文化財研究所の川野辺渉特任研究員は「剥ぎ取り当初と比べ、期待以上にきれいになった。本来の姿になった四神を多くの人に見に来てほしい」と話した。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名 前【　　】

① この記事の内容を100字内で要約しましょう。

② キトラ古墳の壁画は、何年に発見されたのですか？

（　　）

NIEワークシート／小学高学年～中学生／国語、社会、朝NIE